

小学校第五学年 国語 調査問題

() 組 () 番 氏名 ()

1 (お話を聞いて答える問題)

1 中田さんは、話を聞きながら牛にゆうパックとストローで作る竹とんぼの作り方の手順についてメモを取りました。②に当てはまる言葉を書きましょう。

【中田さんのメモ】

インタビューメモ	5月10日
牛にゆうパックとストローで作る竹とんぼの作り方	
手順	
① 羽を作る。	② <input type="text"/>
③ 羽を整える。	



2 地域の方が「重し」は大事だと言っていますが、「くから」という文末にして、その理由を書きましょう。

3 中田さんは、メモを見て確かめたいことを質問しました。□に当てはまる中田さんの疑問を、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

「もう一度教えてください。□」

「はりがとれないし、はりだけがをすることをふせぐこともできるからです。」

ア ストローの先に切りこみを入れるのはなぜでしたか。

イ ストローと羽をしっかり固定するのはなぜでしたか。

ウ ホチキスでとめたところにゼロハンテープをはるのはなぜでしたか。

小国—1

2 次の一と二に答えましょう。

1 次の文章を読み、次の(1)から(3)に答えましょう。

昨日、宮城県仙台市に住む本木さんから、仙台市のみりよくをおすすめするリーフレットが、田中さんに送られてきました。それは、本木さんが国語の学習で作ったもので、地元の特産品である「とさかまほこ」や、夏の行事の「仙台七夕まつり」をしょうかいしていました。田中さんも、本木さんに宮城県のおすすめの場所を教えてあげたいと思いました。

(1) 線部の①と②の読み方を、ひらがなでいねいに書きましょう。

(2) 線部の③と④を、漢字でいねいに書きましょう。

小国—2

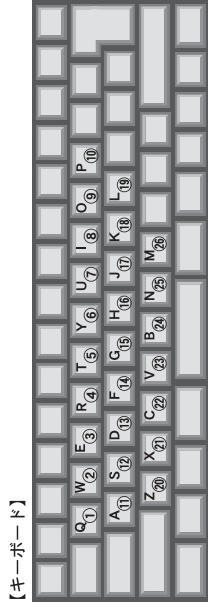
【リーフレット】

おすすめするもの「とさかまほこ」
とさかまほこをおすすめする理由は、うは、おいしくて栄養があるからです。魚のすり身には、たんぱく質という栄養がたっぷりふくまれています。たんぱく質は、けいぞうな体づくりにはかかせない調査時には大切な栄養です。……
がイラストが入る

おすすめするもの「仙台七夕まつり」
仙台七夕まつりでは、大きなささに折り紙や和紙でできたかざりが付けられます。かざりには人々の願いがこめられています。折りづるには、家族のけんこうを祈る気持ちもこめられています。毎年、たくさんの方がまつりに足を□そうです。……

(3) 【リーフレット】にある「線部」は、「出かける」という意味の慣用語です。□に当てはまる言葉を書きましょう。

二 田中さんの学級では、青森県のおすすめの場所について調べています。田中さんは、インターネットで調べるためにコンピュータの【キーボード】を使って入力することにしました。



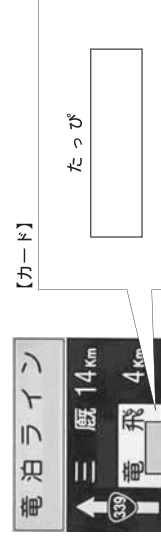
(1) 田中さんは、ローマ字で「SIRAKAMI」と打ちました。田中さんが打った言葉をひらがなで書きましょう。

	S	I	R	A	K	A	M	I
言葉（ひらがな）								

(2) 田中さんは、ローマ字で「とわだこ」と打ちました。どのような順番で打ったのでしょうか。上の【キーボード】の①から⑳の中から当てはまる番号を下の「とわだこ」のそれぞれの□の中に書きましょう（同じ番号を使うこともあります）。

	と	わ	だ	こ
上のキーボードの番号①～⑳				

(3) 道路標しきのこの部分には「たっぴ」と読むことができるローマ字が書いてあります。下の【カード】にローマ字を使って表しましょう。



小国一3

3 はなこさんは、社会科見学で米作り農家の山下手さんにインタビューしたことを【新聞を作るためのメモ】にまとめようと思います。次の一と二に答えましょう。

農家の山下手さんのインタビューの一部

山下手さん

農業試験場の仕事がよく分かりました。ありがとうございます。次に、山下手さんの、米作りをする時の工夫はどんなことですか？

はなこ

たくさんあるけれど、いねの育ちや気候に合わせて、田の水の量をふやしたりへらしたりして、かえていいことだよ。

山下手さん

水にはどんなはたらきがあるのですか？また、努力していることや大切にしていることはありますか？

はなこ

水には、土の中の温度を調節するはたらきがあるんだよ。例えば気温が低い時は、水を深くして、いねが水につからないよ。水をへらすこともしているよ。努力していることは、暑い日も毎日見回って、いねの育ちをたしかめていることだよ。大切にしていることは、心だよ。まるで自分の子どもを育てるように、心をこめてお世話しているんだ。

山下手さん

とても大切に育てているんですね。

はなこ

そうだよ。みなさんに「おいしい」とよるころでももらうために、心をこめて大切に育てているんだよ。

【新聞を作るためのメモ】

【メモB】

山下手さんの工夫は、

【メモA】

農業試験場の仕事をあまりかかからない品種を作る研究をしたりしています。

農業試験場では、寒さや病気に強いいねを開発したり、農家の人の手間やひょうがを減らす研究をしたりしています。

小国一4

Ⅰ【文字A】にまとめた「農業試験場の仕事」の文を分かりやすくするために、二つの文に分けることとしました。書き出しを「農業試験場では、」として、二つ目の文のはじめに、ふさわしい【つなぐ言葉】を使って、一文を二文に分けて書き直しましょう。

一つ目の文

ふさわしい【つなぐ言葉】

二つ目の文

Ⅱ【文字B】では、農家の山下さんにインタビューしたところをもとにして記事をまとめることとしました。**条件①**と**条件②**に合わせて書き直しましょう。

条件① 書き出せば、「山下さんの工夫は、」として、一たん落しは山下さんの工夫を、二たん落しは努力を書きましょう。

条件② 「山下さんの工夫は、」をめぐめて、**縦書き**の「用紙」に**縦に**打ちかき直さるべし。。「」や「。」「」も一字とする。

山	下	さん	の	工	夫	は、									

小国—5

4 次の文章を読んで、一から四に答えましょう。

【文章】

調査時にはここに問題文が入る

小国—6

Ⅰ ①と②に当てはまる言葉を、次のアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を書きましよう。

- ア とうろく
- イ このようど
- ウ するど
- エ せらに

Ⅱ 繊維とイのイヌのしぐさは、イヌのどんなことを表しているでしょうか。【文章】からその一文をぬき出して書きましよう。

Ⅲ まいさんは右の【文章】をもとに、それぞれの動物のしぐさが何を表しているのか、【ワークシート】にまとめました。次の(1)と(2)に答えましよう。

【ワークシート】

動物たちのしぐさが表していること		
五年二組 木田 まり		
○ それぞれの動物たちのしぐさが何を表しているのか。		
名前	しぐさ	表していること
ソウ	・耳をふる。	・驚くと感じている。
A	・母と母をつまみ合わせ、体をなめたりする。	・あいじょうを喜ぶ。
シカ	B	・きけんがまわっている合図を打てる。

5 次の文章を読み、一から四に答えましよう。

調査時にはここに問題文が入る

(1) 【ワークシート】のAに当てはまる動物の名前を書きましよう。

(2) 【ワークシート】のBに入る内容として最もふさわしいものを、次のアからエの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

- ア しっぽを上げる。
- イ 耳を立てて首を前の方にのぼし、体をひくくしながら、ゆっくりと揺らす。
- ウ しっぽを水平にのぼす。
- エ 一つのものをしてかりとる。

四 【文章】の内容に当てはまる文を、次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

- ア 動物のしぐさには、感じたり何かをしようとしたりしたことが表れている。
- イ すべての動物たちは、きけんを感じるとしっぽを上下させて、なかに合図を送る。
- ウ 動物のすべてのしぐさは、わたしたち人間でいえばあいさつや、なかのいいことをしめすあいじょうの表理になる。
- エ 多くのなかまといっしょにくらす動物は、そのためにひとつようなしぐさをもっていない。

小国—7

小国—8

- 三 そとと土をきらだから読み取れるほどの気持ちを次のアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで書きましょう。
- ア トマトはたおれやすいので支えが必要だな
 - イ トマトの葉は、あらしでも残っていてすごいな
 - ウ 夜光虫の命よりトマトの命のほうが大切な命だ
 - エ 強い風の中でも一生けん命がんばっていてえらいな
- 四 田中さんの学級では、この文章を読んだ後、主人公の気持ちについて話し合いました。【話し合いの様子】をよく読んで、あとの①から④に答えましょう。
- 【話し合いの様子】

甲	②の場面の、「どうでもいいよ。赤はほうなんて。」という会話文から、「弟が生まれるのはうれしくない」という主人公の気持ちが分かるよ。でも、次の場面から気持ちが変わっていくね。
小林	②④の場面では、生まれたばかりの夜光虫の小さな光が、あらしの中でもトマトがたおれないでいる様子を見たことがきっかけになり、命に知する主人公の気持ちが変わっていくと思うな。
青山	⑥の場面では、「 」とあるので、②の場面と比べると「弟の命」を大切にしようという気持ちに変化したと思うよ。
赤坂	⑥の場面に、「まぶしい海の光が、いつまでもほくたちをつつみこんでいた。」とあるのは「情景」だよな。会話文だけでなく「情景」からも、主人公の気持ちを読み取ることができるよね。

小国一9

本村	そうだね。ほくは、「まぶしい海の光」から、命のあたたかさを感じ取ることができた。主人公は、あたたかな命の光に感動して、これからは命を大切にしようという気持ちになったと思うよ。
赤坂	わたしは、「ほくたちを」というところから、自分だけでなく弟の命についても考えていることが読み取れると思っただよ。
小林	「情景」をもとに感じ取ったことから、主人公の気持ちを読み取ることができるね。(話し合いが続く)

小国一10

- (1) には、主人公の弟に対する気持ちが変わったことが分かる一文が入ります。⑥の場面から一文を抜き出して書きましょう。
- (2) あなたは「まぶしい海の光が、いつまでもほくたちをつつみこんでいた。」という「情景」を表す一文から、主人公がどんな気持ちをしていると考えますか。【話し合いの様子】を参考にして、次の〈条件〉に合わせて書きましょう。
- 〈条件〉
- 1 一文で書く。
 - 2 一文目は、「情景」から感じ取ったことを書く。
 - 3 一文目は、そこから読み取ることができる主人公の気持ちを書く。
 - 4 四十字以上、八十字以内で書く。
- ※ 左にあるマス目は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は解答用紙に書きましょう。
- ※ ◆の印から書きましょう。とちゅうでひなを交えないで、続けて書きましょう。

◆		40字
		80字